

消費者用

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック 2012〉



安全なくらし
のために



nite
ナイト

National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

はじめに

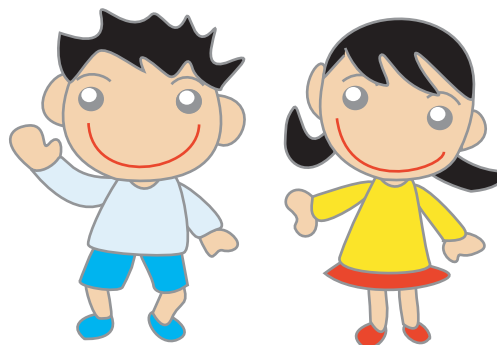
技術の進歩とともに新しい製品が次々に誕生し、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。しかし、それとともに、製品に関わる事故が多発し、多様化してきています。

製品評価技術基盤機構（略称「NITE」ナイト）が、これまで収集調査した事故情報について分析したところ、製品に関わる事故は、設計ミスや製造不良など、製品自体が原因で発生する事故だけでなく、使用者の誤った使い方（誤使用）や不注意によって起こる事故が多く発生していることがわかりました。

誤使用や不注意が原因となって起こる事故の背景には、製品の安全性に対する過信や危険性への意識の低さがあるのではないのでしょうか。はさみや包丁は正しく使えば便利な道具ですが、使い方を誤れば危険な物となってしまいます。私たちが普段何気なく使用している製品にも同じような危険が潜んでいることを今一度思い出してみましょう。

『身・守りハンドブック』は、これまで実際に発生した事故事例を取り上げ、製品と安全につきあうための心構えをまとめたものです。

このハンドブックによって、身近な製品に潜む危険性を改めて認識していただき、誤った使い方や不注意による製品事故が少なくなる手助けになれば幸いです。



目次

あなたにも事故は起こる？	4
--------------	---

生活場面別の事故事例

キッチン・ダイニング編

・ ガスコンロ（天ぷら油から出火）	6
・ 魚焼きグリル（清掃不足で「油汚れ」から発火）	7
・ ガスコンロ（「下に敷いた段ボール」に引火）	7
・ ガスコンロ（衣服に引火）	8
・ ガス栓（漏れたガスに引火）	8
・ 電磁調理器 IHコンロ（火を使わないのに出火）	9
・ ガス瞬間湯沸器（換気扇を回さず一酸化炭素中毒）	10
・ カセットコンロ（カセットボンベが爆発）	11
・ カセットコンロ（五徳の逆装着で爆発）	11
・ カセットボンベ（ガス抜き中に爆発）	12
・ 電気コンロ（体が触れて点火）	12
・ 電子レンジ（飲み物が突然沸騰してやけど）	13
・ 電子レンジ（清掃不足で「汚れ」から火花）	13
・ 電子レンジ加熱式ゆたんぽ（加熱し過ぎて破裂）	14
・ 金属製ゆたんぽ（加熱中に破裂）	14
・ 圧力なべ（調理中のシチューが噴出）	15
・ 食器洗い乾燥機（ヒーター一部から発煙）	15

浴室・洗面所・トイレ編

・ ヘアドライヤー（コードから火花）	16
・ 温水洗浄便座（コードから発火）	16
・ 洗濯機（洗濯物が指にからまってけが）	17
・ 洗濯機（運転中に本体が破損）	17
・ 乾燥機付き洗濯機（洗濯物が自然発火）	18
・ 石油ふろがま（空だきで出火）	18
・ ガスふろがま（浴室で一酸化炭素中毒）	19
・ ガスふろがま（塗装工事中に一酸化炭素中毒）	19

リビング・寝室編

・ 石油ストーブ（タンクから漏れた灯油に引火）	20
・ 石油ストーブ（ガソリンを灯油と間違えて火災）	20
・ 電気ストーブ（洗濯物が落下して火災）	21
・ 電気ストーブ（布団がヒーターに触れて火災）	21
・ 電気こたつ（こたつ布団が焦げた）	22
・ 水槽（ヒーターが過熱し火災）	22
・ ガスファンヒーター（誤ったガスホース接続で出火）	23

・ 石油ファンヒーター（スプレー缶が爆発してやけど）	24
・ シュレッダー（スプレー缶使用で出火）	24
・ ゆたんぼ（就寝中に低温やけど）	25
・ 乾電池（逆装てんでやけど）	26
・ ボタン電池（保管中に発火）	26
・ 脚立（転落して打撲）	27
・ 介護ベッド（手すりにはさまれて転倒）	27
・ 扉（折れ戸）（指をはさんでけが）	28
・ 簡易ガスライター（棚から発火）	28
・ ペットによる事故	29

屋外・レジャー編

・ 電動アシスト自転車（操作に不慣れで転倒）	30
・ 自転車（タイヤに異物が巻き込まれ転倒）	30
・ 自転車用幼児座席（かかとにけが）	31
・ ハンドル形電動車いす（操作ミスで死亡）	31
・ 七輪（換気不足で一酸化炭素中毒）	32
・ 花火（幼児がやけど）	32
・ 草刈機（近くの人に刃があたって死亡）	33
・ 塗料（ウエスが自然発火）	33
・ 除雪機（巻き込まれて死亡）	34
・ はしご（立てかける角度を誤って落下）	34

配線器具編

・ エアコン（トラッキング現象）	35
・ 掃除機（プラグとコードの間から火花）	36
・ 食器洗い乾燥機（たこ足配線で発煙）	37

長期間の使用による劣化編

・ 長期使用製品安全点検・表示制度	38
・ 長期の使用が原因で発生した事故	39

私たちの暮らしの安全を守るマーク

事故情報収集制度とNITE

製品事故防止に向けた情報提供

NITE製品安全センター（製品安全担当部門）、各支所のご案内

あなたにも事故は起こる？

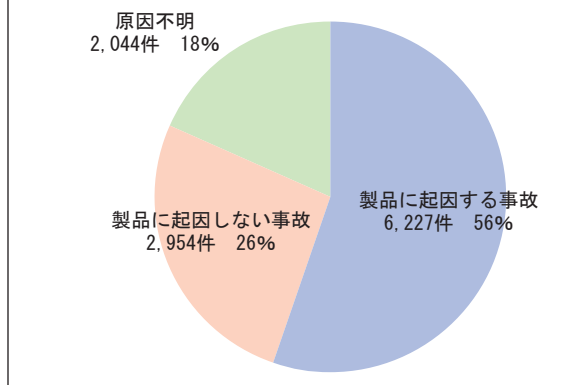
製品事故はどのような原因で起こっているの？

製品事故の原因は、「製品に起因する事故（製品自体が原因で事故となったもの）」と「製品に起因しない事故（使用方法等が原因で事故となったもの）」などに分けることができます。

平成20年度から平成22年度にNITEが収集調査した事故情報11,225件（平成24年3月1日現在）の主な原因を大別したものが図1です。

「製品に起因する事故」が56%、「製品に起因しない事故」が26%、ほか『焼損が激しく原因の特定ができない』などの理由の「原因不明」が18%となっています。

図1 事故が発生した主な原因と割合
(11,225件)



「製品に起因しない事故」とは？

「製品に起因しない事故」のうち、使用者の「誤使用や不注意」が原因で起こった事故は、68%もありました。

「誤使用や不注意」による事故は、「製品に起因する事故」より被害が大きくなる傾向があります。図2のように「死亡事故」を原因別にみると149件中、47%は「誤使用や不注意」が原因となっています。

また、「誤使用や不注意」による事故は、「燃焼器具」で多く発生しているのが図3からわかります。

図2 死亡事故を原因別にみたもの
(149件)

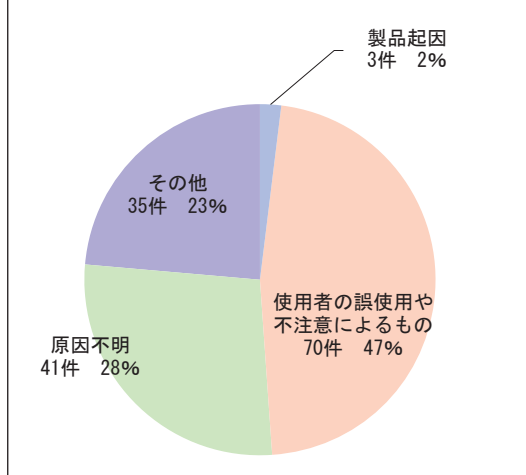
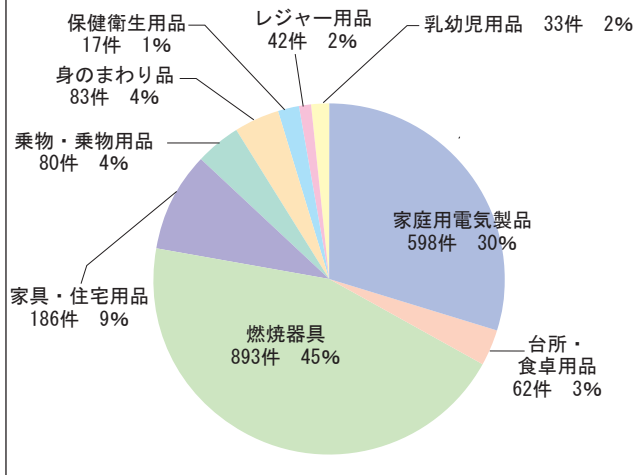
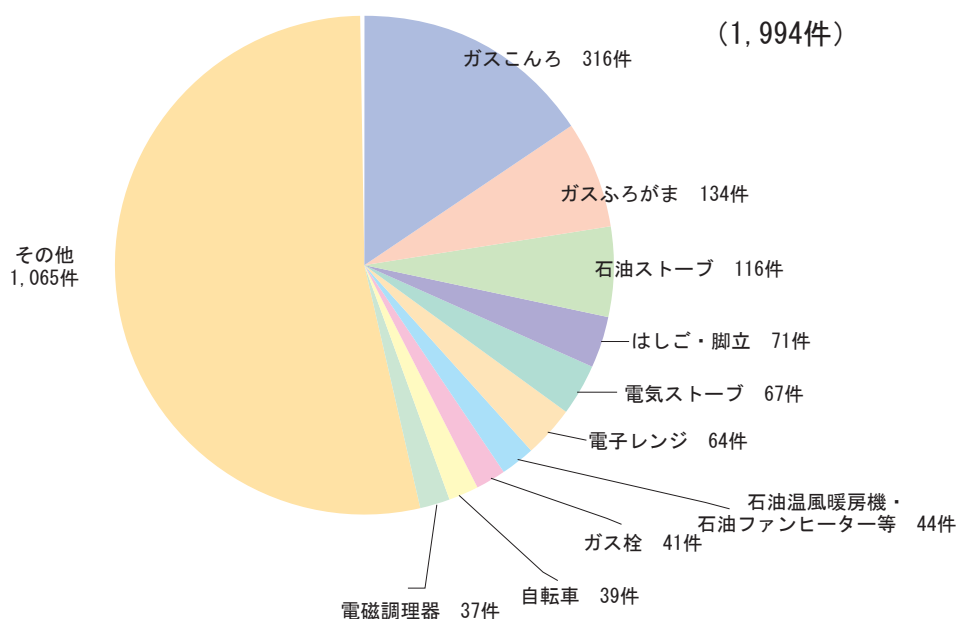


図3 誤使用や不注意による事故を品目別にみたもの
(1,994件)



平成20年度～平成22年度までで誤使用や不注意による事故が多かった10品目



事故はどこで起こっているの？

製品事故の発生場所を調べてみると、家の中では暖房器具などを使用することが多い「リビング」、また“火”や家電製品をたくさん使う「キッチン・ダイニング」などで多くなっています。屋外での「乗物」では大けがなど被害が大きな事故が多く起こっています。

表1 生活場面別製品事故における人的被害の発生件数と人的被害の発生割合

生活場面	事故情報件数	死亡	重傷	軽傷	合計	人的被害・発生割合
キッチン・ダイニング	2,276	24	60	392	476	20.9%
浴室・洗面所・トイレ	1,258	3	24	235	262	20.8%
リビング	4,777	53	79	643	775	16.2%
寝室	334	10	34	97	141	42.2%
玄関・廊下・屋根裏等	149	1	24	51	76	51.0%
ベランダ・物置・庭等	548	10	41	62	113	20.6%
乗物	706	20	104	356	480	68.0%
レジャー	232	2	31	103	136	58.6%
その他	407	25	66	176	267	65.6%
不明	538	1	31	191	223	41.4%
総計	11,225	149	494	2,306	2,949	26.3%

その他は、「店舗」「事務所」「学校」等のほか、「靴」「スプレー缶」など身のまわり品にかかわるもの等。

生活場面別の事故事例

【キッチン・ダイニング編】

ガスコンロ 天ぷら油から出火

揚げ物を調理後、フライパンから出火する火災が発生し、
2人がけがをした。 (2011年1月 東京都)

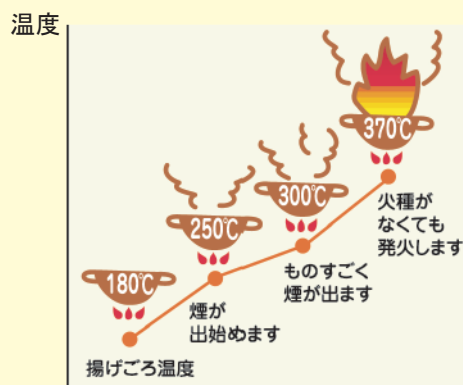
なぜ？

ガスコンロで揚げ物の調理をした後、火を消し忘れたため、油が過熱されて出火し火災に至ったものです。また、調理油過熱防止装置がついていない側を使用していました。



チェック!

天ぷら油は、強火で加熱後約5～10分で自然発火する温度(370℃以上)に達します。火をつけたら、絶対にその場を離れないこと。離れる場合は、必ず火を消してください。

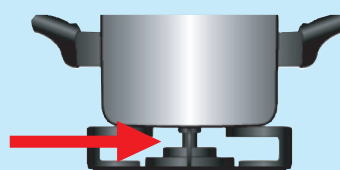
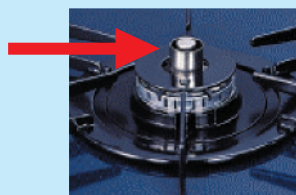


天ぷら油は油温が370℃以上になると火種がなくても発火します。

安全装置 って？

天ぷら油の自動消火機能

安全装置を知っていますか？これは、「調理油過熱防止装置」といって、なべ底の温度を測って、約250℃になると自動的に消火します。



魚焼きグリル 清掃不足で『油汚れ』から発火

使用中のガスこんろのグリルの排気部から出火する火災が発生した。

(2010年3月 北海道)

なぜ？

ガスこんろのグリル庫内に残っていた油脂に、グリル庫内の火が燃え移ったため、グリルが過熱されて火災に至ったものです。



チェック!

グリル内は、魚の脂などの汚れが残らないように日ごろから手入れをしましょう。

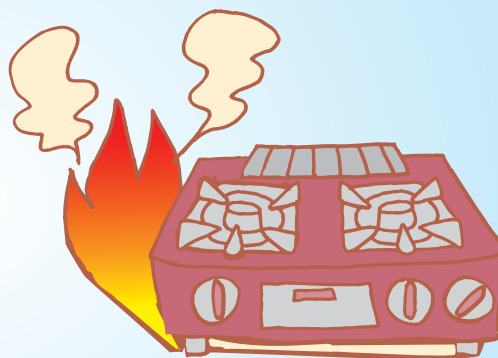
ガスこんろ 『下に敷いた段ボール』に引火

ガスこんろのグリルを使用後、ガスこんろと周辺が焼ける火災が発生した。

(2010年2月 鳥取県)

なぜ？

ガスこんろの下に敷いていた段ボールに引火したものです。



チェック!

ガスこんろ付近に、段ボール、ゴム手袋、新聞紙、ビニールシートなどの可燃物や可燃性のスプレー、カセットこんろなどを置かないようにしてください。

ガスコンロ 衣服に引火

ガスコンロの火を消さずにやかんを持ったら、火が衣服に燃え移って死亡した。

(2009年5月 愛媛県)

なぜ？

ガスコンロの火に近づき過ぎたため、衣服に火がついたものです。



チェック!

火や熱源を持つガスコンロなどに近づき過ぎないでください。衣服、エプロン、膝掛けなどに火や熱源が触れて燃え移ったという事故が多く発生しています。

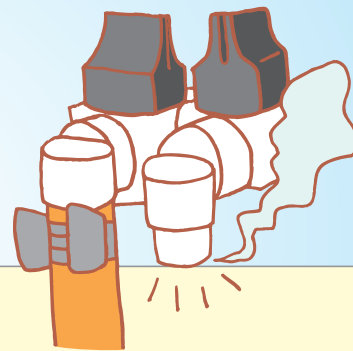
ガス栓 漏れたガスに引火

家庭科室でガスコンロを使用中、ガスホースに引火してガス栓のつまみが焦げた。

(2010年11月 千葉県)

なぜ？

ガス器具が接続されていない側のガス栓が開かれていたためにガスが漏れ、引火したものです。



チェック!

ガス機器が接続されていないガス栓を開かないように注意してください。使用していない側には専用のガス栓キャップを取り付けてください。誤開放を防止する「閉栓カバー」を装着しましょう。

ガス栓にガスホースを接続するときは、接続部にゴミなどが付着していないか確認してください。ガス漏れの原因になります。

ガス栓に合ったガスホース（ガスコード）を必ず使用してください。

電磁調理器 IHこんろ 火を使わないのに出火

電磁調理器で揚げ物を調理中、その場を離れていたところ、異音とともにフライパンの油から出火する火災が発生した。

(2010年12月 東京都)

なぜ？

揚げ物調理中、その場を離れていました。また、取扱説明書で、禁止事項として記載されている「少ない油量」で、「揚げ物コース」ではなく「手動コース」で加熱し、「専用なべ」も使用していませんでした。

チェック!

火を使わない電磁調理器でも「天ぷら油火災」が起こっています。

揚げ物をするときは油の量に注意し、付属のなべなど底が平らなものを使いましょう。油の量が少ない場合や、なべ底に反りがあると温度センサーが正確に働きません。

天ぷら油で調理中は絶対にそばを離れないこと。離れるときは電源スイッチを必ず切りましょう。取扱説明書に従って付属のなべや揚げ物キーを使用しましょう。



温度センサーって？

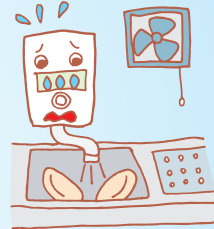
電磁調理器には温度センサーがあり、なべ底の温度を検知して自動的に温度をコントロールしています。少量の油で調理すると油の温度が急激に上がってセンサー感知が遅れることがあり、また、なべ底が平らなものを使わないと温度センサーがなべ底の温度を正確に測ることができません。

ガス瞬間湯沸器 換気扇を回さず一酸化炭素中毒

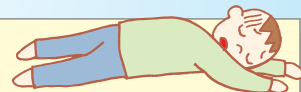
換気扇を回さずにガス瞬間湯沸器を使用していたところ、一酸化炭素中毒になって病院に搬送された。(2009年3月 兵庫県)

なぜ？

吸気口にほこりがたまっていました。また、換気扇を使用せずに、点火操作を繰り返したため、一酸化炭素中毒に至ったものです。



チェック!



開放式の湯沸器は、室内の空気を使って燃焼し、汚れた空気を室内に排出します。ガスを燃やすためにはたくさんの新鮮な空気が必要です。吸気口にほこりがたまっていたり、換気をせずに使い続けると、新鮮な空気が不足し、不完全燃焼を起こします。ガス瞬間湯沸器を使用する時は、必ず換気扇を回す、窓を開けるなど換気をしましょう。

不完全燃焼の チェック ポイント

- ◆使用中にたびたび火が消える。
- ◆炎の色が赤みをおびて、輪郭がぼやけている。
- ◆小型ガス湯沸器の上部(熱交換器)に汚れや目詰まりがある。
- ◆小型ガス湯沸器が不完全燃焼によるススの付着で黒く変色している。

一酸化炭素 って？

無色、無臭の気体です。

- ◆血液中のヘモグロビンと結びつきやすく、**血液中の酸素運搬が阻害**されます。
- ◆軽度の中毒では、**頭痛、吐き気、嘔吐、体調不良**などの症状が起こり、**風邪の症状**と間違えることがあります。
- ◆中度から重度では、**錯乱、意識消失、胸痛、息切れ、昏睡**などの症状が起こり、自力で動くことができなくなり、しばしば**死に至る**ことがあります。

一酸化炭素 中毒事故の例

- ・換気扇を使用せずにガス湯沸器を使用した。
- ・閉め切った室内で石油ファンヒーターを使用した。
- ・ガストーブの空気取入口にほこりが詰まっていた。
- ・石油温風暖房機の排気パイプのつなぎ目がずれていた。
- ・密閉したテント内で七輪を使い、練炭を燃やした。
- ・煙突が外れていた。煙突・排気口に鳥が巣を作った。

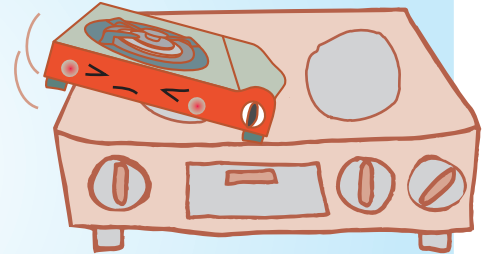
カセットこんろ カセットボンベが爆発

ガスこんろの上に置いたカセットこんろを点火しようとしたところ、カセットこんろが爆発して2人がやけどを負った。

(2011年7月 北海道)

なぜ？

ガスこんろの上にカセットボンベを装着したカセットこんろを置いたままガスこんろのグリルを使用していました。そのため、ガスこんろの熱がカセットこんろに伝わりカセットボンベの内圧が上昇して破裂したものです。



チェック!

カセットこんろやカセットボンベは、ガスこんろやIHこんろなどの熱源の近くには絶対に置かないでください。

カセットこんろを並べたり、カセットこんろを覆うような大きななべなどは使用しないでください。また、カセットボンベは、カセットこんろに適合したものを使用してください。

カセットこんろ 五徳の逆装着で爆発

カセットこんろの火が消えたため、火をつけ直した。3回目のつけ直し後にカセットボンベが爆発して6人が顔などにやけどを負った。

(2009年11月 神奈川県)

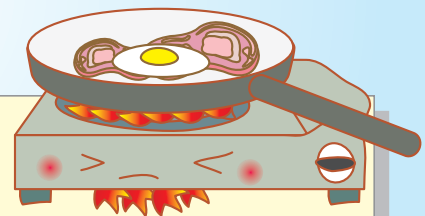
なぜ？

五徳を裏返した状態で使用していたため、カセットボンベの内圧が上昇し、圧力安全装置が作動して自動消火をしていました。それに気づかず火をつけ直して使用したため、カセットボンベの変形が進み爆発したものです。

チェック!

五徳は正しく装着してください。

炭をこんろの上の金網に乗せて火をおこしたため、炭の熱でボンベが加熱されて破裂したという事故も起こっています。また、炭を直接おこしたりするのも危険です。



カセットボンベ ガス抜き中に爆発

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。

(2008年1月 新潟県)

なぜ？

台所でカセットこんろ用カセットボンベ10数本のガス抜きを行った際、滞留したガスに引火爆発し、火災に至ったものです。



チェック!

カセットボンベや可燃性のスプレー缶は中身のガスを使い切ってから捨ててください。カセットボンベを振ってみてシャカシャカと音がしたら、ガスが残っています。火が消えるまで使ってから捨てましょう。ガス抜きは屋外で行ってください。廃棄は、各自治体の処理方法に従ってください。

電気こんろ 体が触れて点火

電気こんろと周辺が焼ける火災が発生した。

(2011年5月 東京都)

なぜ？

気がつかないうちに体か荷物が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、こんろ上に置いていた可燃物に引火したものです。



チェック!

こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。誤って点火、または火を消し忘れたなどの理由で、こんろ上の可燃物が加熱されて火災に至った事故は多くあります。

ワンルームマンション等に設置されている小形キッチンユニット用電気こんろのスイッチが原因で事故が起こっています。つまみ部分にカバーがついていないため、体や荷物があたって気がつかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。つまみ部分が露出していて、カバーのない小形キッチンユニット用電気こんろは、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。

電子レンジ 飲み物が突然沸騰してやけど

電子レンジで加熱したマグカップに入れた豆乳を取り出したところ、突然噴き出して顔にやけどを負った。

(2011年2月 三重県)

なぜ？

飲み物用ではなく自動用の温めキーで加熱したため、過加熱状態となり、飲もうとした際に突沸現象を起こしたものです。



チェック!

飲み物（水・牛乳・酒・コーヒーなど）やとろみのあるもの（カレー、シチュー等）、油脂分の多いもの（生クリーム、バターなど）は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。

少量の食品は自動ではなく、手動でようすを見ながら加熱してください。飲み物は加熱前にスプーンなどでかき混ぜて突沸が発生しないようにし、加熱し過ぎた場合は、しばらく冷ましてから取り出してください。

また、食品の過熱は発煙・発火の原因となりますので注意してください。

電子レンジ 清掃不足で『汚れ』から火花

電子レンジの中から発火し、庫内が焦げた。

(2011年2月 兵庫県)

なぜ？

庫内に食べ物などの汚れが付着したままだったため、汚れに電波が集中して炭化し、発火したものです。

チェック!

庫内やドアに汚れが付着したまま使用しないでください。発煙や火花の原因となりますので、こまめに清掃してください。

温まらない時や、機器に不具合や異常があれば使用を中止して、販売店等に連絡してください。

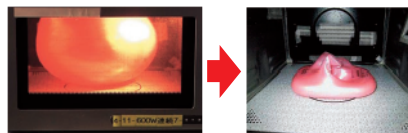


電子レンジ加熱式ゆたんぽ 加熱し過ぎて破裂

電子レンジ加熱式のゆたんぽを加熱していたら、ゆたんぽが膨らんできたので、あわてて電子レンジの扉を開けたら破裂し、内容物が飛び散ってやけどを負った。
(2009年3月 熊本県)

なぜ？

規定されている時間を超えて加熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、内容物が飛散したものです。



過熱されて膨張したゆたんぽ（左）と、破裂して高温の内容物が飛び散った後のゆたんぽ（右）。

チェック！

規定されている電子レンジ出力及び加熱時間は必ず守ってください。

袋が膨張、あるいは内容物が漏れ出した場合は、電子レンジのスイッチを切り、十分に時間をおいて冷却したことを確認してから扉を開けてください。



金属製ゆたんぽ 加熱中に破裂

金属製ゆたんぽの口金をゆるめて、電磁調理器で加熱していたら、大きな音とともにゆたんぽが破裂し、電磁調理器や蛍光灯が壊れた。
(2010年1月 岡山県)

なぜ？

口金を外さずにゆたんぽを加熱したため、内圧の上昇に耐えられなくなったゆたんぽが破裂して、周囲の電磁調理器や蛍光灯などを破損したものです。

チェック！

ガスこんろや電磁調理器で直接加熱するタイプの金属製ゆたんぽを加熱する際は、必ず口金（キャップ）を外してください。



圧力なべ 調理中のシチューが噴出

圧力なべで調理中、突然ふたが飛んでシチューが噴き出して近くにいた2人がやけどを負った。
(2008年4月 北海道)

なぜ？

シチューの食材等が圧力調整部を詰まらせたために、内圧が上昇して安全弁から噴き出したものです。なお、取扱説明書ではシチュー等のとろみのある料理は加圧しない旨の注意がありました。



チェック!

カレーやシチューのルーなどとろみのあるものは加圧調理できません。ルーを入れた後は、ふたを外して使いましょう。

また、豆など調理中に容量が増えるものは、なべの深さの3分の1以上入れないで下さい。

点火前になべのふたが正しく閉まっていることを確認してください。

食器洗い乾燥機 ヒーター部から発煙

使用中の食器洗い乾燥機のヒーター部から発煙した。

(2008年12月 兵庫県)

なぜ？

さい箸を所定の場所に置かなかったため、運転中の水圧でさい箸が飛ばされてヒーターの上に落ち、さい箸が焦げたものです。



チェック!

箸やプラスチックのふたなど軽くて小さい食器類は、取扱説明書の指示に従って小物用ポケットに入れて洗うようにしましょう。

【浴室・洗面所・トイレ編】

ヘアドライヤー コードから火花

使用中のヘアドライヤーから火花が散って、手のひらにやけどを負った。
(2011年2月 東京都)

なぜ？

使用時や収納時にコード根元を繰り返して曲げたり引っ張ったりしていたため、断線して火花が出たものです。



チェック!

収納時、本体にコードを巻き付けしないでください。コードは必ず伸ばして使いましょう。

ヘアドライヤーは消費電力(W)が大きく、コードに無理がかかった状態で使用を続けると、コードが断線して危険です。

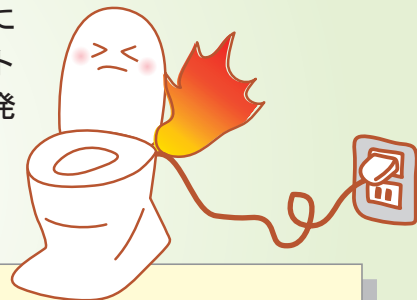
温水洗浄便座 コードから発火

温水洗浄便座のコードが焦げた。

(2010年3月 広島県)

なぜ？

長期間の使用で、便座コードがふたの開閉時にはさみ込まれて、傷がついていました。また、トイレ用洗剤等も便座コードにかかったため、発熱して発火したものです。



チェック!

便座コードに無理な力をかけないでください。コードにキズがついた場合、また便座にひび割れがある、本体から水漏れがする、便座が温かくなならないなどの症状があれば、電源プラグからコードを抜いて使用を中止してください。

電源部分に水や洗剤等がかからないように注意してください。

洗濯機 洗濯物が指にからまってけが

洗濯物を取り出そうとしたら、洗濯物に指が巻き込まれてけがをした。
(2010年8月 長野県)

なぜ？

脱水槽が回転中にふたを開けて手を入れたため、回っていた洗濯物が指に絡みついたものです。



チェック!

洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に触れないでください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するまでに時間がかかる場合があります。

一般社団法人日本電機工業会では、「ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は故障のおそれがあります。すみやかにご購入の販売店にご相談ください」と呼びかけています。機器の異変に気付いたら使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

洗濯機 運転中に本体が破損

防水性の玄関マットを脱水中、電気洗濯機から大きな音がして洗濯機が破損し、壁が壊れた。
(2010年2月 大阪府)

なぜ？

防水性の玄関マットを脱水したために発生した事故です。防水性の生地は脱水時に多量の水を抱え込んだ状態で高速回転し、その水が流れ出した際に回転のバランスが崩れて洗濯機の本体が大きく動いたり、倒れたりする事故が起こります。



チェック!

取扱説明書及び本体表示には「防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない」と明記されています。洗濯機の構造では、この種の事故を防止することはできません。

寝袋、釣り用防寒具、自動車カバーなど防水性のあるものは洗濯機で脱水しないでください。

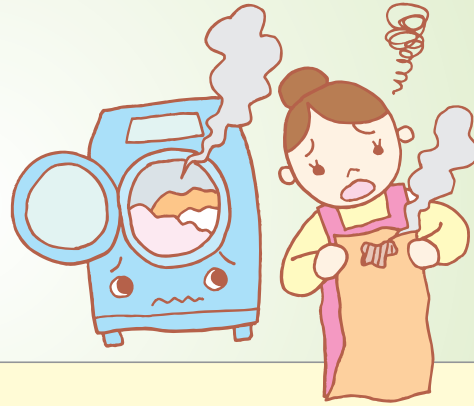
乾燥機付き洗濯機

洗濯物が自然発火

乾燥機付き洗濯機で乾燥運転中、白煙が出て異臭がし、洗濯物が焼けた。
(2010年3月 広島県)

なぜ？

油が付着した衣類などを乾燥させたために油が酸化し、その際に発生した熱がこもり、自然発火に至ったものです。



チェック!

アロマオイル、食用油、機械油、ベンジン、ガソリンなどが付着したタオルや衣類は洗濯した後も乾燥機を使用しないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。

石油ふろがま

空だきで出火

空だき防止装置の付いていない石油ふろがまでふろを焚いたところ、火災が発生した。
(2011年1月 福島県)

なぜ？

浴槽の水を確認しないで点火スイッチを入れたため、空だきになって過熱されたものです。



チェック!

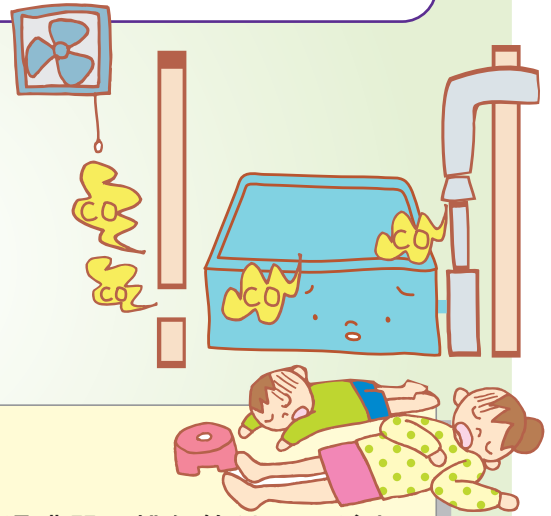
浴槽に水が入っているか必ず確認してから点火してください。特に、空だき防止装置が付いていない古い機種を使用している場合は注意が必要です。

ガスふろがま 浴室で一酸化炭素中毒

入浴中にガスふろがまのシャワーを使用していたら気分が悪くなり、2人が一酸化炭素中毒になった。(2009年5月 東京都)

なぜ？

ガスふろがまを使用中、台所の換気扇を回したため、排気ガスがふろがまの排気筒から浴室に逆流して、一酸化炭素中毒になったものです。



チェック!

室内に設置されている半密閉式のガス湯沸器や排気筒付ふろがまなどで風呂を沸かしているときは、浴室や他の部屋などの換気扇は使用しないでください。また、換気扇を使用中、風呂の追いだきをしないでください。

ガスふろがま 塗装工事中に一酸化炭素中毒

3人が一酸化炭素中毒で病院に運ばれた。

(2009年6月 東京都)

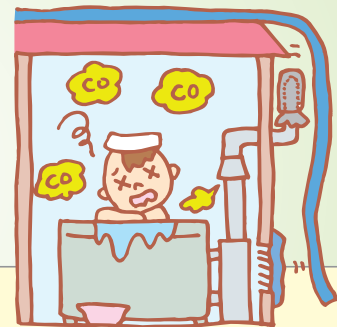
なぜ？

建物の塗装工事中で、換気口と吸気口が養生シートで覆われていました。その結果、不完全燃焼が生じ、一酸化炭素中毒に至ったものです。

チェック!

建物外壁の塗装工事中は、ガス機器の給排気筒（煙突）、換気扇などの給排気設備がふさがれていないことを確認してからガス機器を使用してください。

一酸化炭素中毒になることがあります。



【リビング・寝室編】

石油ストーブ タンクから漏れた灯油に引火

住宅から出火して5棟が焼ける火災が発生した。

(2010年2月 滋賀県)

なぜ？

石油ストーブに給油する際、消火せず、さらにカートリッジタンクのふた（ネジ式）の締め方が不十分だったため、灯油が漏れてストーブの火が引火したものです。



チェック!

給油は必ずストーブの火を消してから行ってください。また、カートリッジタンクのふたは確実に締まったかどうか確認してください。消火直後でも出火のおそれがあるため、給油時は注意してください。

石油ストーブ ガソリンを灯油と間違えて火災

住宅から出火して全焼し、顔や手にやけどを負った。

(2009年4月 岡山県)

なぜ？

ガソリンを灯油と間違えて石油ストーブに給油したため、異常燃焼を起こし火災に至ったものです。



チェック!

石油燃焼機器に灯油と間違えてガソリンを給油すると、異常燃焼を起こして火災に至るおそれがあります。

保管の際は、ガソリンは専用金属タンクに入れ、絶対に間違わないように注意しましょう。

電気ストーブ 洗濯物が落下して火災

住宅から出火して全焼し、1人が死亡した。

(2008年2月 静岡県)

なぜ？

電気ストーブの上に干していた洗濯物が落下して、ヒーターに接触し着火したものです。



チェック!

電気ストーブや石油ストーブの上部や周辺で洗濯物を干かさな
いでください。洗濯ばさみ等で留めたつもりでも、乾燥して軽
くなった洗濯物が上昇気流で外れてストーブの上に落下する危険
性があります。

電気ストーブ 布団がヒーターに触れて火災

電気ストーブがある部屋から出火する火災が発生し、1人が死亡
した。

(2009年3月 大阪府)

なぜ？

電気ストーブをつけたまま寝たため、布団がヒーターに接触し着火した
ものです。



チェック!

寝るときは、電気ストーブや石油ストーブの電源スイッチを必ず
切りましょう。寝具から離して置いても、寝返りをうった時に
接触して火災になった事例もあります。

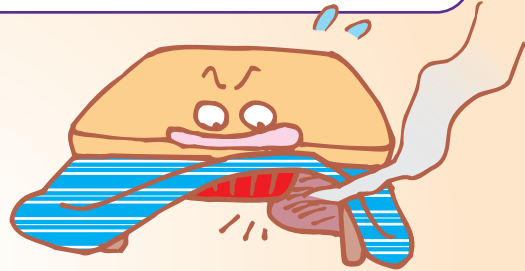
電気こたつ こたつ布団が焦げた

電気こたつから発煙し、こたつ布団が焦げた。

(2010年2月 神奈川県)

なぜ？

こたつ布団をこたつの中に押し込んで使用していたため、布団がヒーターユニット部に触れ、焦げて発煙したものです。



チェック!

こたつ布団や座いすなどがこたつ内の熱源に触れないよう気をつけましょう。また、こたつの中で衣類を乾かして火災になった事例もあります。こたつの中に衣類等を入れしないでください。

省エネダクトを使用する場合は、ダクトの排気口をこたつの脚や布団に直接あてないでください。また、ダクト口はファンヒーター吹き出し口に近づけすぎないでください。温風でこたつの脚が溶融・変形し、火災に至るおそれがあります。

水槽 ヒーターが過熱し火災

水槽（水槽用サーモスタット付きヒーター）が置かれている部屋から火災が発生した。

(2009年12月 山形県)

なぜ？

水槽の水量が少なかったため、水温を検知するサーモスタット部分が水面から出て、室温を検知してしまったためにヒーターが加熱し続け、空だき状態になって火災に至ったものです。



チェック!

水の少ないところや少ない状態で、水槽用ヒーターや水槽用フィルター（ヒーターを内蔵したもの）を使用しないでください。また、トラッキング現象（35ページ）による事故も発生していますので、テーブルタップなどは水のかからない場所に設置してください。

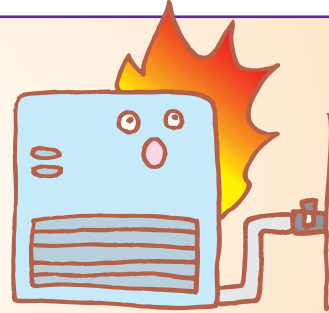
ガスファンヒーター

誤ったガスホース接続で出火

ガスファンヒーターの電源スイッチを入れたらガスが漏れて引火し、機器が焼けた。
(2010年11月 埼玉県)

なぜ？

ガスファンヒーターのガス接続口に専用ガスコードを使用せずに、ガス用ゴム管を接続したためにガスが漏れ、ガスファンヒーター一点火時に引火したものです。



チェック!

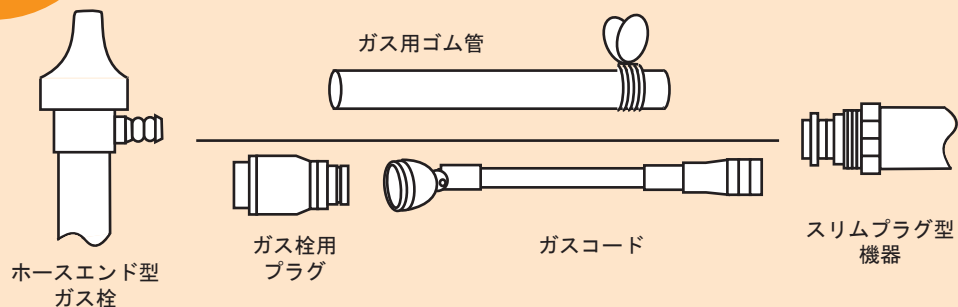
ガスファンヒーターやガスストーブは、接続口に合ったガスホースを使用してください。直接、ゴム管などを接続するとガスが漏れて火災に至るおそれがあります。

事故防止のポイント

- ◆接続具は利用者が用意するものです。ガス栓とガス機器の接続は適正な接続具を使用してください。
- ◆使用していないガス栓は、専用のガス栓キャップをかぶせてください。シールで代用すると、ヒューズが働かずに、微量のガスが放出することがあり危険です。
- ◆ガス用ゴム管を接続する際は、赤い線まで差し込んで、必ずゴム管止めで抜け止めをしてください。
- ◆ソケットに、ゴミなどのかみこみがないことを確認してください。
- ◆ひび割れて固くなってきたガス用ゴム管は新しいものに取り替えてください。

事故が多発!

ホースエンド型ガス栓とファンヒーターや炊飯器をつなぐ接続具で事故が多発しています。
接続口に合ったガスコードを使用してください。
ガス用ゴム管は必ずゴム管止めをつけてください。



石油ファンヒーター スプレー缶が爆発してやけど

石油ファンヒーターを使用中、スプレー缶が爆発して引火して消火の際にやけどを負った。

(2011年1月 大阪府)

なぜ？

石油ファンヒーターの近くに置いていたスプレー缶(殺虫剤)が過熱されて爆発し、漏れた可燃性ガスに引火したものです。



チェック!

スプレー缶を暖房機などの温風があたるところに放置すると、熱でスプレー缶の内圧が上がって爆発して危険です。

シュレッダー スプレー缶使用で出火

シュレッダーの自動停止機能が効かなくなったため、エアダスターを噴射して電源を入れたら爆発し、発火して扉が外れた。

(2009年2月 三重県)

なぜ？

スプレー缶に含まれていた可燃性ガスがシュレッダー内部に残留して、シュレッダーのスイッチを操作した際に発生した火花に引火したものです。

チェック!

潤滑スプレー等をシュレッダーの内部へ向けて噴射しないでください。可燃性のスプレーを使用すると機器内部にガスが残留し、引火して爆発するおそれがあります。



スプレー缶 って？

スプレー缶には、目的成分(例えば、殺虫剤では殺虫成分)とそれを噴出させるための噴射剤などが入っています。噴射剤は可燃性の高圧ガスが使用されることが多く、静電気あるいは火気の近くや高温の場所で使用すると引火・爆発する可能性がありますので注意しましょう。

ゆたんぽ 就寝中に低温やけど

ゆたんぽにカバーをして就寝していたところ、低温やけどを負った。
(2009年12月 埼玉県)

なぜ？

就寝中に長時間接触してしまったため、低温やけどを負ったものです。



チェック!

布団が温まったらゆたんぽを布団から出しましょう。ゆたんぽは体に直接触れないようにしましょう。

低温やけどって？

比較的低い温度（43℃～50℃）でも長時間にわたって同じところの皮膚に触れていると、皮膚温度も上がり、皮下の細胞組織などが壊死するために「低温やけど」をおこします。43℃では8時間、46℃では30分～1時間、50℃では2～3分で「低温やけど」になるといわれています。

低温やけどの特徴

「やけど」は皮膚の表層のみで起こります。「低温やけど」は皮膚の変化が少なく痛みも弱いですが、実際は皮膚の深い部分にやけどをおこして皮下組織が壊れ、植皮手術が必要になることがあります。

低温やけどを防ぐために

「低温やけど」は、ゆたんぽや電気あんかなどの暖房器具のほか、使い捨て式のカイロなどでも発生します。同じ部位を長時間温めないでください。また、違和感や熱いと感じたら直ちに使用を中止してください。

ゆたんぽや電気あんかは、厚手のタオルや専用のカバーなどで包んでも「低温やけど」はおこります。就寝前にゆたんぽを布団の中に入れて、温まったら布団から出し、電気あんかはスイッチを切ってください。

使い捨て式のカイロや靴・靴下用カイロは、目的の部位以外では使用しないでください。また、靴・靴下用カイロは開封後、放置すると温度が高くなるので注意してください。

乾電池 逆装てんでやけど

ポータブルDVDプレーヤーを使用後、電池ボックスを外して置いていたら内部の乾電池が液漏れして、指に化学やけどを負った。

(2010年6月 福岡県)

なぜ？

単3形アルカリ乾電池8本のうち1本が逆装てんされたために過充電となり発熱し、乾電池内部で発生したガスにより安全弁が作動して電解液が漏れたものです。



チェック!

電池を交換するときは電池の＋を確認して正しく装てんしてください。電解液には強アルカリ液が使用されているので、直接触れないように注意してください。化学やけどをおこす可能性があります。

アルカリ乾電池は新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。古い乾電池が過放電状態となって内部のガス発生に伴い内圧が上昇し、安全弁が作動して液漏れが起こります。

ボタン電池 保管中に発火

ボタン電池とほかの電池と一緒に袋に入れて保管していたら、ボンという音と煙が出て袋が焦げた。

(2009年11月 神奈川県)

なぜ？

他の電池と一緒に袋に入れていたため、ぶつかりあってショートし、内圧があがって破裂したものです。



チェック!

包装から取り出した後に保存する際は、ショートを防止するために、それぞれの電池のすべての電極にセロハンテープやビニールフィルムなどを巻き付けるなどして、絶縁しましょう。

硬貨やクリップなど電気を通す金属類に接触させたり、水に濡らさないでください。

なお、使用済みボタン電池を廃棄する際は、絶縁をした上で、所定の方法（店頭回収ボックス等）に従ってください。

脚立 転落して打撲

はしご兼用脚立を脚立状態で使用中に落下し、打撲を負った。

(2010年8月 東京都)

なぜ？

取扱説明書で禁止されている天板に乗っていて、バランスを崩したために落下したものです。

チェック!

取扱説明書で禁止している天板や踏みざんには絶対に乗らないでください。取扱説明書に従って正しく使用してください。



介護ベッド用 手すりにはさまれて転倒

介護ベッド用手すりのすき間に足が挟まって抜けなくなったために転倒し、けがをした。

(2010年2月 滋賀県)

なぜ？

介護ベッド用手すりのフレームのすき間に右ひざが入り込み転倒したものです。なお、挟み込み等防止カバーを装着していませんでした。

チェック!

サイドレールや手すりのすき間に挟まれることがありますので、サイドレールカバーやすき間をふさぐ治具を装着してください。立ち上がりなどを補助する介護ベッド用手すりはしっかり固定してください。転倒のおそれがあります。



扉（折れ戸） 指をはさんでけが

幼児がクローゼットの折れ戸のすき間に右手の小指をはさんでけがをした。
(2010年1月 大阪府)

なぜ？

開いた折れ戸のすき間に指を置いていたため、閉める際に指をはさんだものです。



チェック!

折れ戸（クローゼット用など）や引き違い窓等、幼児が指をはさむおそれがあるものには、鍵をかけるなど日ごろから注意してください。

また、折れ戸（クローゼット用など）の開閉の際には、周りを確認してください。

簡易ガスライター 棚から発火

棚に入れていた簡易ガスライターから発火し、棚板が焦げた。
(2010年2月 埼玉県)

なぜ？

棚の中で多数の雑貨と一緒に収納していました。そのため、棚のガラスの開閉により、雑貨と重なりあって着火レバーに外から力がかかり点火したものです。



参考：NITEの再現実験

チェック!

簡易ガスライターは収納場所に気をつけてください。引き出し等でも思わぬ力がかかり火が付くことがあります。

直射日光の当たる場所や高温になる場所に放置すると破裂するおそれがあります。また、子どもの手の届くところには置かないなど、保管場所には気をつけてください。

ペットによる事故

遊んでいるうちにスイッチON

電磁調理器と周辺に置いていたのれんやふきんなどが焼けた。

(2009年10月 滋賀県)

なぜ？

電磁調理器の上に置いていた金属製のはかりでペットが遊んでいるうちにスイッチが入り、金属が高温となって周囲にあった可燃物に火がついたものです。

尿でトラッキング現象

防水タイプの電気カーペットを使用中、コントローラ部から出火し、下に敷いてあったじゅうたんが焦げた。(2009年1月 静岡県)

なぜ？

電気カーペットのコントローラ部（防水構造ではない）にペットの尿がかかったため、トラッキング現象（35ページ参照）が発生したものです。

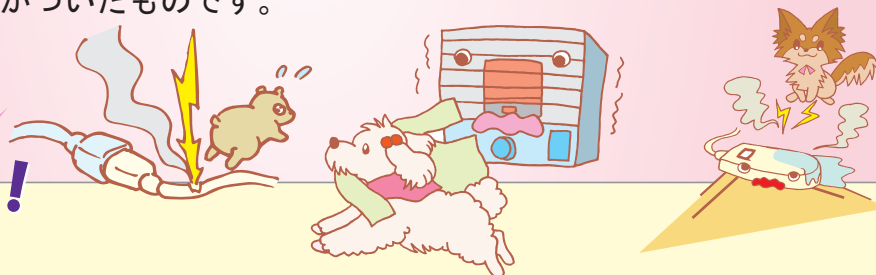
噛んだコードから出火

コンセント付近から出火し、携帯電話用充電器と延長コードが焼けた。(2009年3月 群馬県)

なぜ？

延長コードの前に犬の飼育かごが置いてあり、ペットが噛んだと思われる傷がありました。そのため、コードがショートして火花が飛び、周囲のほこりなどに火がついたものです。

チェック!



ペットによる思わぬ事故です。飼い主の目の届かないところで電気製品に尿をかけたり、コード類を噛んだり、電気ストーブに飛び乗って電源が入り事故になったケースもあります。

外出時は、出火の可能性のある電気製品にペットが近づけないようにし、電源コードはコンセントから抜いてください。また、電気ストーブのようにチャイルドロックがあるものは設定するなど注意してください。

【屋外・レジャー編】

電動アシスト自転車 操作に不慣れで転倒

上り坂の途中で自転車を再発進する際、後ろへ下がったために転倒し、打撲を負った。

(2010年7月 神奈川県)

なぜ？

事故は自転車購入直後の練習中に発生しました。坂が急だったため、自転車が後退した際、ブレーキなどの操作等が遅れて事故に至ったものです。



チェック!

自転車の事故は購入後1年以内に多く発生しています。操作に慣れないうちは慎重に運転をしてください。特に、電動アシスト自転車は、ペダルを強く踏んだ際、モーターがそれに応じて強いアシスト力を出すために急発進するなど操作は一般の自転車と異なります。発進の際は必ずサドルに乗ってから、ゆっくりとペダルを踏んでください。片足でペダルをこぎながら助走し、反動をつけてサドルにまたがる乗り方（ケンケン乗り）はしないでください。

自転車 タイヤに異物が巻き込まれ転倒

自転車で走行中、突然前輪がロックしたために投げ出され、頭部を強打した。

(2010年7月 神奈川県)

なぜ？

走行中、前ホークと車輪の間に異物が巻き込まれ、前輪が急にロックしたものです。

チェック!

自転車のハンドルに荷物や傘をかけないでください。フレームの亀裂やペダルのガタツキ、あるいはギヤの錆びやチェーンの伸びなど点検不足による事故も起こっています。乗車前には点検を行ってください。購入後1～2カ月のうちに販売店で初期点検を受けましょう。

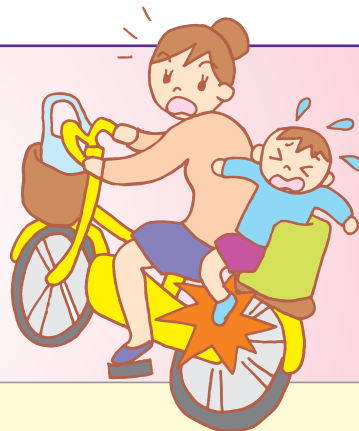


自転車用幼児座席 かかるとにけが

自転車で走行中、幼児座席の足乗せ部分が脱落し、子どもの足が車輪に巻き込まれてけがをした。
(2011年6月 福井県)

なぜ？

足乗せ部を固定するボルトが緩んでいるのに気づかず使用したため、走行中にボルトが外れて足乗せ部が脱落したものです。



チェック!

乗物は、乗車時に必ず点検をしましょう。
また、幼児座席の取り付けは正確に行ってください。不安な場合は、自転車店で取り付けてもらいましょう。

ハンドル形電動車いす 操作ミスで死亡

ハンドル形電動車いすで走行中、斜面に転落して死亡した。
(2011年6月 島根県)

なぜ？

走行中、操作を誤ったものです。



チェック!

ハンドル形電動車いすの操作ミスによる事故が多く発生しています。使い始めには、十分に練習を行ってから運転してください。坂道や路肩、濡れた路面などには特に注意してください。

七輪 換気不足で一酸化炭素中毒

キャンプ場のバンガローで七輪を使用中、3人が一酸化炭素中毒になり2人が死亡した。
(2008年11月 山梨県)

なぜ？

狭いバンガロー内で換気を十分に行わず、炭を入れた七輪を使用したため一酸化炭素中毒になったものです。



チェック!

七輪を使用する際は、換気を十分に行ってください。また、携帯用のガソリンこんろやガスこんろ、ランタンなど屋外専用の燃焼器具は、テント内など換気の良くない場所で使用すると一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

花火 幼児がやけど

親が持っていた花火に幼児（1歳）が手を添えたところ、竹製の柄が折れて火花が散り、幼児が顔にやけどを負った。
(2009年5月 熊本県)

なぜ？

幼児の力が思いがけず大きかったために柄が折れ、その衝撃で花火の火の粉が飛散したものです。

取扱説明書には、3歳以下に使用させない旨の表示が記載されていました。



チェック!

花火は子どもだけでしないでください。必ず大人が付き添ってください。また、取扱説明書をよく読んで、遊び方や注意事項を守ってください。万一のとき、消火できるように水を入れたバケツなどを用意しましょう。

草刈機

近くの人に刃があたって死亡

草刈機を使用中、近くで作業をしていた人に刃があたって死亡した。
(2008年6月 鹿児島県)

なぜ？

肩掛け式の草刈機で作業しながら斜面を登っていたところ、近くにいた人の足に刃があたってしまったものです。



チェック!

草刈機での作業は、人の近くや無理な姿勢でしないでください。草刈機を石や切り株など固いものに当てると周囲に飛んで危険です。必ず肩掛けバンドをはめてください。

塗料

ウエスが自然発火

塗装に使用したウエス（ぼろ布）を物置きに放置していたら、発火して物置と周辺の物が焼けた。
(2008年10月 三重県)

なぜ？

使用した塗料の主成分であるヒマワリ油は、空气中で酸化して発熱する性質があります。その塗料が染み込んだウエスを長時間放置したため、酸化する際に発生した熱がこもり、自然発火したものです。



チェック!

塗料の入った缶には、「自然発火に注意」「使用したウエスは自然発火のおそれがあるため必ず水の入った容器に入れて処理してください」と明記されています。不飽和脂肪酸を含む塗料が染み込んだ布は、自然発火のおそれがあります。拭き取った布は焼却するか、水の入った容器に入れて処理してください。注意書きをよく読んで使用しましょう。



NITEの再現実験

除雪機 巻き込まれて死亡

除雪機に右足の太ももを巻き込まれて死亡した。

(2011年1月 山形県)

なぜ？

点検時にエンジンを停止していなかったため、足を滑らせた際に回転しているローターに巻き込まれたものです。また、非常停止用スイッチを装着していませんでした。



チェック!

安全装置は必ず装着してください。

除雪機に詰まった雪を取り除くときは、必ずエンジンを切ってください。エンジンを切ってもしばらくは惰性で回転するので、完全に止まったことを確認してから、雪かき棒などを使って詰まった雪を取り除いてください。操作の誤りや、子どもが近くにいたため巻き込まれるなどの死亡事故が発生しています。慎重に操作してください。

はしご 立てかける角度を誤って落下

はしごから落下して、重傷を負った。

(2010年1月 福島県)

なぜ？

取扱説明書に書かれていたはしごの角度(75度)より寝かせた状態(52度)だったため、支柱に過大な荷重がかかってはしごが破断したものです。



チェック!

はしごは、取扱説明書に従って立てかけてください。

また、軟らかい地面や凍った地面、段差のあるところに設置しないでください。安定した場所に立てかけて、1人では使用せず補助者がはしごを支えましょう。はしごから身を乗り出すことも落下の危険がありますのでバランスを崩さないようにしてください。

【配線器具編】

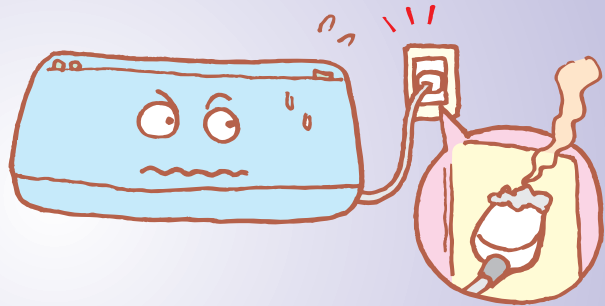
エアコン トラッキング現象

運転していないエアコンの電源プラグを差し込んでいるコンセント部分から出火し、カーテンが焦げた。

(2010年 8月 兵庫県)

なぜ？

電源プラグを長期間コンセントに差し込んだままだったため、ほこりや湿気が電源プラグ部分にたまり、トラッキング現象が発生して発火したものです。

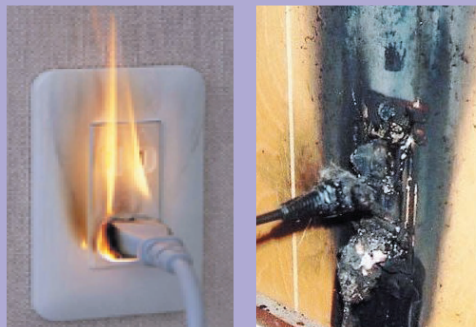


チェック!

電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んだままにしていると、トラッキング現象が起こることがあります。コンセントやプラグにほこりがたまらないように、定期的に清掃しましょう。

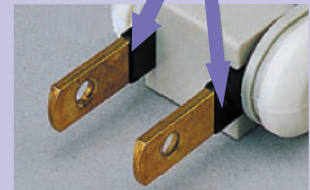
エアコンなどはシーズンオフなどで使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

トラッキング現象って？



トラッキング現象を防止するために販売されているプラグとキャップ

絶縁部になっています



空コンセント用のほこり防止キャップ



テーブルタップやコンセントに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、コンセントとプラグの周辺にほこりがたまり、そこに水滴や湿気が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返します。そうすると、その部分が炭化し、電気が通るようになるため、発火する現象です。

掃除機 プラグとコードの間から火花

コンセントに掃除機のプラグを差し込んだところ、火花が散って黒煙が上がった。

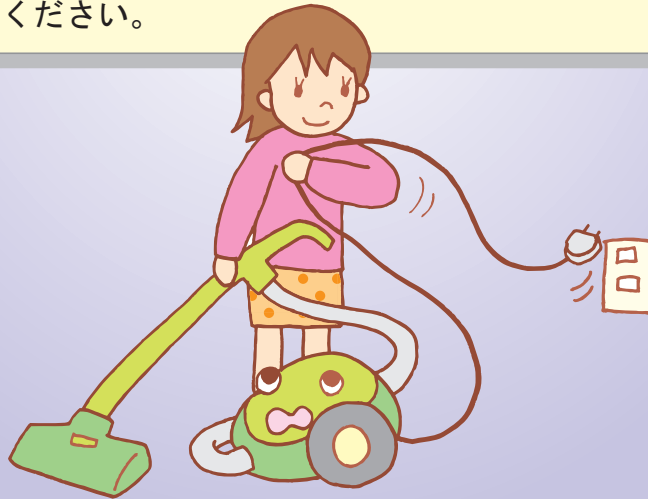
(2008年11月 山形県)

なぜ？

日常的にコードを引っ張ってコンセントからプラグを引き抜いて使用していたため、プラグ付近で電線が露出し、接触してショートしたものです。

チェック!

プラグをコンセントから抜く際は、コードを引っ張らずにプラグ部分を持ってください。



許容電流 って？

コードの種類によって、安全に流すことができる最大電流が決められています。これを許容電流といいます。コードに電流を流すと流れる電流に応じて熱が発生します。許容電流を超える電流が流れると、その発熱によってコードの絶縁被覆が溶融し電線がショートすることがあります。また、長期間の使用で熱などにより劣化が進み、絶縁性が悪くなったりします。

コンセントの 限界って？

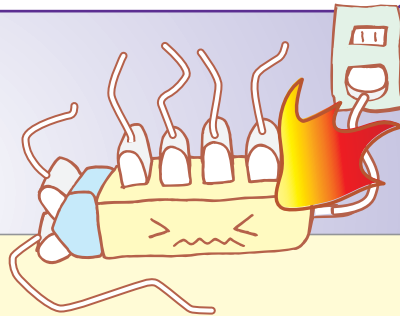
一般的な家庭用のコンセントやテーブルタップにも使用できる電流の限度があります。また、法律によってコンセントやテーブルタップの表面に使用できる電流の表示が義務づけられています。例えば15Aの表示がある場合には15Aまで使用することができます。定格消費電力が800Wの製品では、約8Aの電流が流れることとなります。

食器洗い乾燥機 たこ足配線で発煙

3口延長コードにつなぎ予約運転をセットしていた食器洗い乾燥機が大きな音とともに発煙し、電源プラグが焦げた。(2010年7月 佐賀県)

なぜ？

ほかの電気製品もたこ足配線で使用しており、延長コードの許容電流を超えたために過熱し、発火したものです。



チェック！

延長コードやテーブルタップに表示されている許容電流を守ってください。

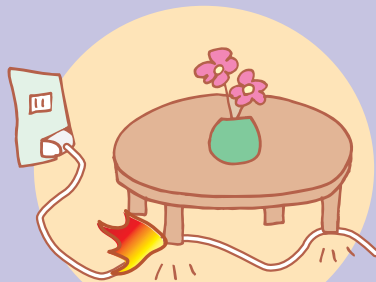
コードリールの延長コードは、巻いた状態とコードを全て引き出した状態とでは流せる電流の大きさが違います。使用前に警告表示を必ず確認しましょう。

ショートって？

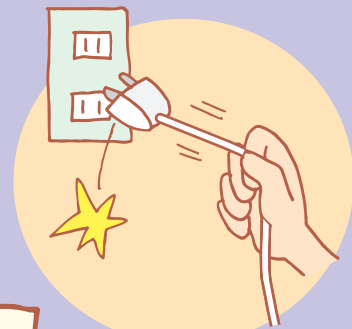
電源コードは2本の電線でできています。この2本の電線の銅線同士が直接接触してしまうと、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショートといいます。

コードが異常に熱くなる、変なおいがする、コードに触れると電気が入ったり切れたりするなどの異常があった場合は、コードがショートしている可能性がありますので、機器の使用を中止してください。

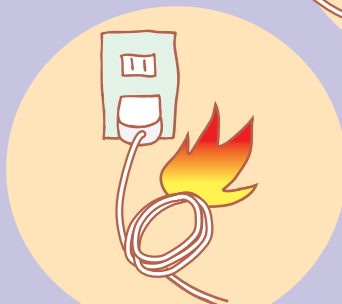
こんな使い方していませんか？



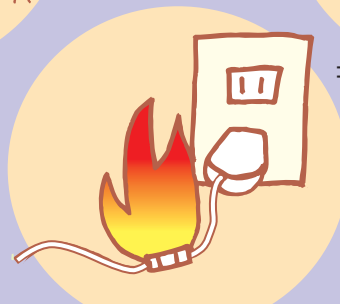
コードを踏み付ける。



コードを無理に引っ張る。



コードを束ねたまま使用する。

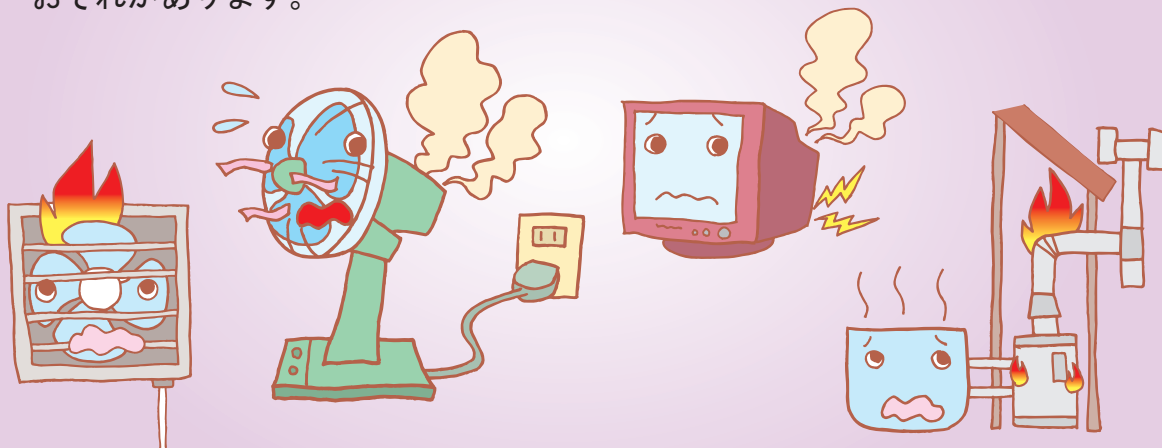


素人修理をする。

【長期間の使用による劣化編】

なぜ？

家庭用電気製品や燃焼機器などは、長期間使用しているうちに、熱、湿気、ほこりなどの影響により、部品が劣化し、発煙・発火等をおこすおそれがあります。



長期使用製品安全点検・表示制度

「長期使用製品安全点検・表示制度」は、長期間の使用による経年劣化で重大な危害をおよぼす事故が起こっている製品や事故件数の多い製品に対して事故を防止するための制度で、平成21年4月1日からスタートしました。また、制度が始まる前の製品についても点検を受けてください。

長期使用製品 安全点検制度

この制度は、経年劣化により重大な事故に至るおそれのある9品目（特定保守製品）※1の製造・輸入事業者（特定製造事業者等）、販売事業者等（特定保守製品取引事業者）、関連事業者、消費者等（所有者）がそれぞれの役割を果たして経年劣化による事故の防止を図る制度です。

所有者の責務

特定保守製品※1の所有者は所有者登録を行い、点検期間に点検を受ける責務があります。事故が発生すると他人に危害をおよぼすおそれがありますので、必ず点検を受けてください。

※1…屋内式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用、LPガス用）、屋内式ガスふろがま（都市ガス用、LPガス用）、石油給湯機、石油ふろがま、密閉燃焼式石油温風暖房機、ビルトイン式電気食器洗機、浴室用電気乾燥機

長期使用製品 安全表示制度

この制度は、経年劣化が原因の事故が多い5品目※2について、所有者に長期使用時の注意喚起を促す表示を義務付ける制度です。

※2…扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機（洗濯乾燥機を除く）、ブラウン管テレビ

詳しくは経済産業省のホームページをご覧ください。

http://www.meti.go.jp/product_safety/index.html

長期の使用が原因で発生した事故

扇風機

使用中の扇風機から出火する火災が発生し、1人がやけどを負った。

(2011年7月 宮城県)

【NITEの再現実験】



コンデンサーから発煙しました



炎で溶けた樹脂が座布団に落ちて着火しました

テレビ

テレビを見ていたら電源が切れて発煙した。

(2010年10月 宮崎県)

換気扇

使用中の換気扇から出火して周辺を焼き、1人がのどにやけどを負った。

(2011年5月 埼玉県)

ガスふろがま

ふろの追いだきをしたところ、ガスふろがまから出火し、機器内部の配線が焼けた。

(2011年3月 神奈川県)

石油ふろがま

使用中の石油ふろがまから灯油が漏れていた。

(2010年1月 長野県)

私たちの暮らしの安全を守るマーク

1 消費生活用製品の安全マーク（PSCマーク）



特別特定製品



特別特定製品以外の
特定製品



【消費生活用製品安全法】

消費者の生命・身体に対して特に危害を及ぼすおそれが多いとして政令で定められた製品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のPSCマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている特定製品と、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特別特定製品があります。

特別特定製品 (4品目)	乳幼児用ベッド、携帯用レーザー応用装置、ライター 浴槽用温水循環器（ジェット噴流バス、24時間風呂等）
特別特定製品以外の 特定製品（6品目）	登山用ロープ、家庭用の圧力なべ及び圧力がま 乗車用ヘルメット、石油給湯機、石油ふろがま、石油ストーブ

2 電気用品の安全マーク（PSEマーク）



特定電気用品



特定電気用品以外の
電気用品

【電気用品安全法】

電気用品のうち政令で定められた電気用品については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のPSEマーク等がないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている電気用品と、構造又は使用方法その他の使用状況からみて、特に危険又は障害の発生するおそれがあると認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定電気用品があります。

特定電気用品 (115品目)	電気温水器、電気ポンプ、電動式おもちゃ、自動販売機等
特定電気用品以外の 電気用品（339品目）	電気こたつ、電気がま、電気冷蔵庫、電気かみそり等

3 ガス用品の安全マーク（P S T Gマーク）



特定ガス用品



特定ガス用品以外の
ガス用品

【ガス事業法】

都市ガス用の器具のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S T Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられているガス用品と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定ガス用品があります。

特定ガス用品 (4品目)	ガス瞬間湯沸器(半密閉燃焼式)、ガスバーナー付ふろがま(半密閉燃焼式)、ガスストーブ(半密閉燃焼式)、ガスふろバーナー
特定ガス用品以外の ガス用品(4品目)	ガス瞬間湯沸器(開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式)、ガスバーナー付ふろがま(屋外式、密閉燃焼式)、ガスストーブ(開放燃焼式、屋外式、密閉燃焼式)、ガスこんろ

4 液化石油ガス器具の安全マーク（P S L P Gマーク）



特定液化石油
ガス器具等



特定液化石油ガス器具以外の
液化石油ガス器具等

【液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律】

液化石油ガス（L Pガス）用の器具等のうち、政令で定められた下記品目については、国の定めた技術上の基準に適合した旨のP S L P Gマークがないと販売できません。

これらの規制対象品目は、自主検査が義務付けられている液化石油ガス器具等と、構造・使用条件・使用状況等からみて特に災害の発生のおそれが多いと認められるため、自主検査に加えて登録検査機関の検査が義務付けられている特定液化石油ガス器具等があります。

特定液化石油 ガス器具等(7品目)	カートリッジこんろ、瞬間湯沸器(半密閉式)、 ストーブ(半密閉式)、ふろがま、 バーナー付ふろがま(半密閉式)、ふろバーナー、ガス栓
特定液化石油 ガス器具以外の 液化石油ガス器具等 (9品目)	ガス漏れ警報器、高圧ホース、低圧ホース、対震遮断器、 調整器、瞬間湯沸器(開放式、屋外式、密閉式)、 バーナー付ふろがま(屋外式、密閉式)、 ストーブ(開放式、屋外式、密閉式)、一般ガスこんろ

5 J I Sマーク



(福祉用具の場合)

J I Sマークは、工業標準化法に基づき、製品のJ I S（日本工業規格）に適合していることを示すマークです。

J I Sは製品の種類や寸法、品質・性能や安全性、さらにそれらを確認するための試験方法、製品に表示する内容等について、工業標準化法に基づく公正かつ透明な手続を経て国が定める規格です。J I Sマークを表示するには、国の登録を受けた第三者機関（登録認証機関）の審査を受け、J I Sに適合していることを客観的に確認してもらう必要があります。これに違反した場合は行政処分や罰則の対象になるなど、その信頼性が制度的に担保されています。

乾電池、乗車用ヘルメット、手動車いす、電動車いす、在宅用電動介護用ベッド 等

事故情報収集制度とNITE

◎暮らしの中で起こった事故情報を収集しています

経済産業省の製品安全行政の一環として、昭和49年から暮らしの中で使用される製品によって起こった事故の情報を収集しています。平成19年5月からは、消費生活用製品安全法によって、重大製品事故の発生を知った製造・輸入事業者は、国へ事故の情報を報告することが義務づけられています。また、重大製品事故以外の製品事故（非重大製品事故）は、NITEが情報収集しています。

◎事故情報を調査し、原因究明を行っています

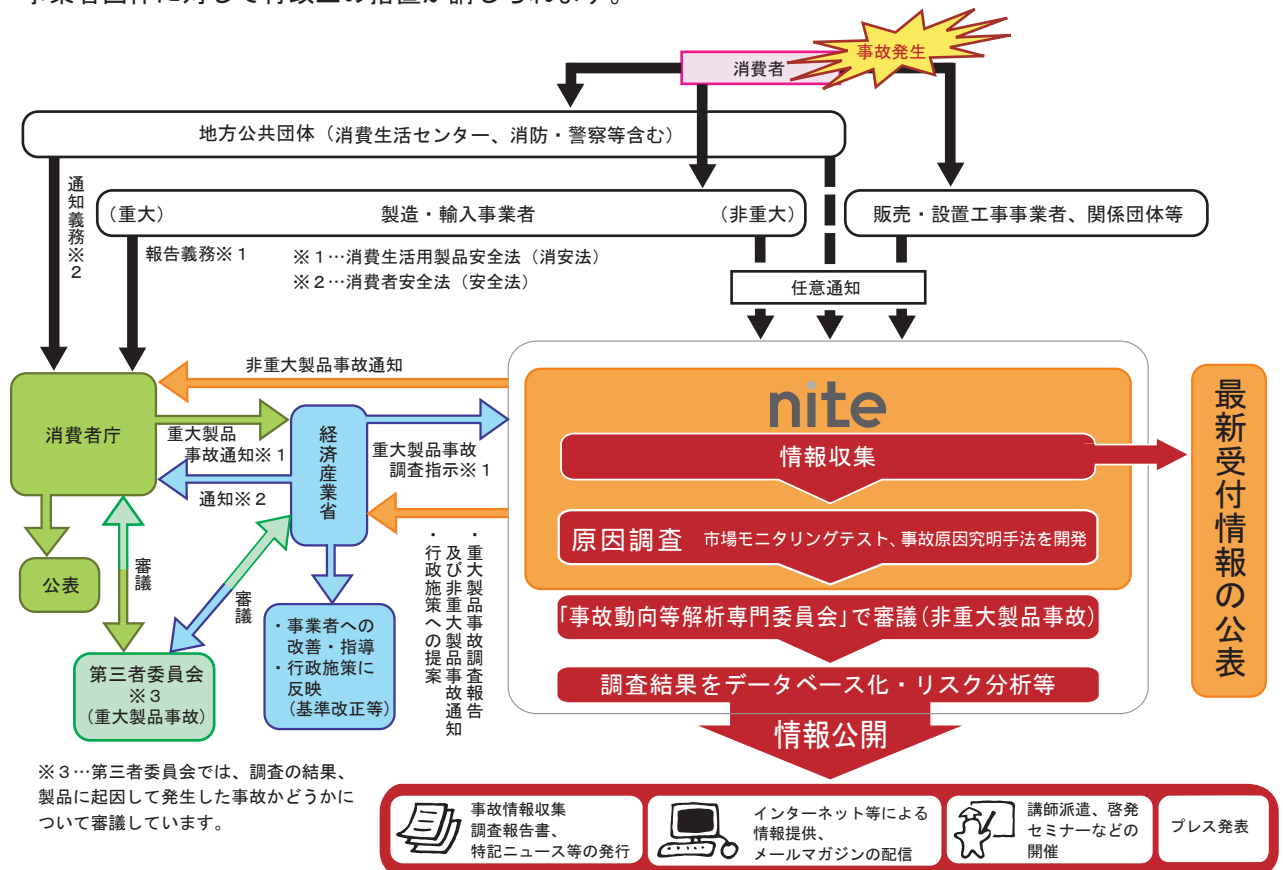
集めた事故情報の事故内容について調査・分析し、必要な場合には再現実験等を実施して原因究明を行っています。

また、国へ報告された重大製品事故のうち、安全性に関する技術上の調査が必要なものについては、経済産業省の指示により、NITEが調査を行っています。

◎調査結果を公表し、製品事故の未然・再発防止に役立てています

調査結果は、学識経験者や消費者代表等により構成される事故動向等解析専門委員会による審議・評価を経た上で、事故原因や事業者の再発防止措置を含め、定期的に公表しています。

事故情報の調査や分析状況は、随時、経済産業省に報告し、必要な場合には経済産業省から事業者や事業者団体に対して行政上の措置が講じられます。



通 報 / フリーダイヤルFAX **0120-23-2529**
ホームページ / <http://www.jiko.nite.go.jp/>

NITEホームページでダウンロードできます

製品事故から身を守るために 〈身・守りハンドブック〉

消費者の誤った使用方法や不注意などが原因で多く発生している事故について注意を呼びかける「身・守りハンドブック2012」(全44ページ)には、62事例が掲載されています。

送料をご負担頂ければ、送付いたします。

http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou_handbook.html

【申し込み方法】A4サイズの封筒の表に送付希望先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、210円切手を貼付して封筒に入れ、以下の宛先に送付してください。なお、複数冊ご希望の場合は、製品安全調査課までお問い合わせください。

【送付先】〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館別館
製品評価技術基盤機構 製品安全センター
製品安全調査課 身・守りハンドブック係
(TEL 06-6942-1113)

注意喚起リーフレット



<http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/leaflet.html>

広報誌 生活安全ジャーナル

<http://www.nite.go.jp/jiko/journal/index.html>



「こんな事故にもご用心」「リコール注意」

<http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html>

Product recall notices for items like a rice cooker and a water heater, including images and safety warnings.

Product recall notices for items like a microwave and a power drill, including images and safety warnings.

動画付きミニポスター

<http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html>

(PDF型式53KB)



Mini-poster about a gas stove fire, featuring a graph of gas flow and a diagram of the stove's safety features.

NITE 製品安全センター 連絡先窓口

■製品安全センター（本部）
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館
○製品安全調査課 電話：06-6942-1113 FAX:06-6946-7280
○製品安全技術課 電話：06-6942-1114 FAX:06-6946-7280

■製品安全センター（東京）
〒151-0066 渋谷区西原2-49-10
○製品安全企画課 電話：03-3481-6566 FAX:03-3481-1870
○技術業務課 電話：03-3481-1820 FAX:03-3481-1934

社告・リコール情報の問い合わせは 電話06-6942-1113・1114

NITE製品安全センター（製品安全担当部門）、 各支所のご案内



製品安全センター（本部）

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前 4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館

製品安全調査課 電話 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280（事故情報に関する照会）

製品安全技術課 電話 06-6942-1114 FAX 06-6946-7280（事故の報告・通知等の問い合わせ）
フリーダイヤルファックス 0120-23-2529（事故の報告・通知）

燃焼技術センター 〒376-0042 群馬県桐生市堤町 3-7-4
電話 0277-22-5471 FAX 0277-43-5063

製品安全センター（東京）

技術業務課 〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10
電話 03-3481-1820 FAX 03-3481-1934

北海道支所 〒060-0808 北海道札幌市北区北八条西 2-1-1 札幌第一合同庁舎
電話 011-709-2324 FAX 011-709-2326

東北支所 〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台 4-5-18
電話 022-256-6423 FAX 022-256-6434

中部支所 〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸 2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館
電話 052-951-1931 FAX 052-951-3902

北陸支所 〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1 金沢駅西合同庁舎
電話 076-231-0435 FAX 076-231-0449

中国支所 〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎第3号館
電話 082-211-0411 FAX 082-221-5223

四国支所 〒760-0023 香川県高松市寿町 1-3-2 高松第一生命ビルディング5F
電話 087-851-3961 FAX 087-851-3963

九州支所 〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原 2-1-28
電話 092-551-1315 FAX 092-551-1329

製品事故から身を守るために (身・守りハンドブック)

2012年3月31日 発行

発行 独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター 製品安全調査課
大阪府大阪市中央区大手前4-1-67

Tel 06-6942-1113

事故 **ナイト** いいね